



【校訓】立志 <誰かのために何かができる素敵な人に>

【学校教育目標】未来をつくり、社会を支えていく  
高い志をもった子どもの育成

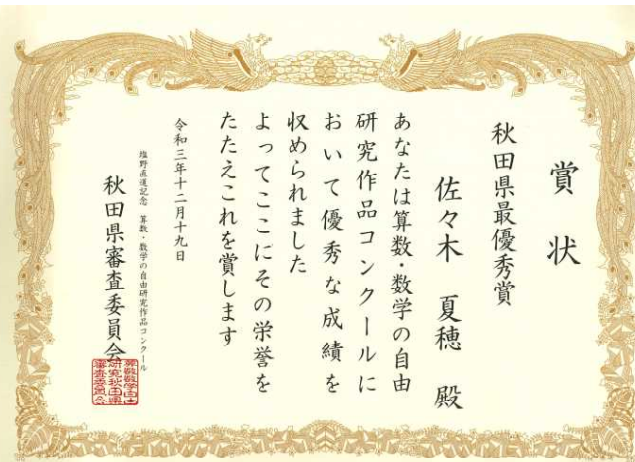
コロナ禍でも探究心は止まらない

## 秋田県最優秀賞を獲得!

夏休みなどの長期休業や家庭学習を活用して、自由研究に取り組んでいる西っ子がたくさんいます。しかも、今年度は、作品の質が高く、調べる学習コンクールの最優秀賞をはじめ、入賞作品も多数ありました。3学期に入り、塩野直道記念「算数・数学の自由研究」作品コンクールの結果も届き、最優秀賞をいただきました。日常生活や社会で感じた様々な疑問を算数・数学の力を活用して解決すること、あるいは数学的な課題を探究する中で気付いたことや分かったことなど、自らの解決の方法をレポートにまとめ、一つの作品として応募するコンクールです。「なぜ?」「本当?」「どうなる?」から始まった課題を見事なまでに調べて、考察し、まとめています。淳城西小は、算数で考えることが好きな児童の割合が高い学校です。今後も、数理の輝きを見つけて活かす取組を充実していきます。



最優秀賞:4年 佐々木夏穂 「青海波のかき方」  
6年 雄鹿いつき・小野妃花里(2年連続)  
「ぐりとぐらの正体を探ろう!」



## 人権に関する作品

人権問題に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重の精神を養うことを目的として「人権を守り、差別をなくす」作品募集がありました。標語部門で、次のとおり上位入賞がありました。

☆秋田地方法務局能代支局長賞  
6年 池端 咲葉

「言っているの?その言葉。  
自分がされるといやじゃない?」

## 県北珠算競技大会

珠算に取り組んでいる5年生3人が団体を組んで、標記大会で上位入賞を果たしています。

団体:第3位(渡辺夏凜・山谷拓海・藤田一輝)

## 全県アンサンブルコンテスト

1月23日(日)に秋田市文化会館で行われ、結果は次の通りでした。5年生4人が、次年度につながる、素晴らしい演奏を披露してくれました。

銅賞 木管四重奏

(原田和心・加藤美夏・佐藤志・伊藤美優)